

# リペア（調整・メンテナンス）工賃目安表

Ozimas Guitar Atelier

2018年7月改訂

[ozimasguitar.com](http://ozimasguitar.com)



## 主にエレクトリックギター・ベースの調整工賃

項目		参考価格	備考	
ナット交換		¥3,500	当方指定の漂白または無漂白獣骨ナット代金、溝調整までを含む。	
ナット溝調整のみ		¥1,500	交換無しで、弦に合わせて溝の大きさや深さを再調整する場合。	
フレット擦り合わせ	ボルトオン	¥7,000	ナット溝の再調整、オクターブチューニング等のセットアップを含む。 <b>別途弦が必要 別途フレットワークの項も参照</b>	これらの作業はフレット交換の作業と内容が重複していますので、フレット交換を行った場合は加算されません。
	スルーorセットネック	¥9,000		
フレット浮きの補修		¥1,500～	多くの場合すり合わせと組み合わせて行うことになります。	
フレットサイドの処理のみ	ボルトオン	¥3,500～	フレットエッジが飛び出していたり角があたって痛い等の場合に丸みをもった整形して処理し直す作業。すり合わせなどを行わないときに適用	
	スルーorセットネック	¥5,000～		
オクターブ調整/弦高調整		¥1,500～	ブリッジの調整範囲内に限る	
トラスロッド調整	ネックを外さなくても調整できる	¥1,000	ヘッド側調整のものや、エンド側でもそのまま調整可能な場合。	
	ネックを外さないと調整できない	¥2,000	調整のためにピックガード等を外す必要がある場合もこちらに該当	
チューナーペグ交換	取り付けにあたり、ヘッドのペグ穴を加工する必要がない場合	¥1,000～	例：クルーソンタイプから同じくクルーソンタイプへ。特にペグ穴の仕様と同じである時の工賃。ビス穴位置は違っていてもOKですが古いビス穴の埋め戻しは含みません。	
	ヘッドのペグ穴を加工する必要がある場合	¥2,000～	例：クルーソンタイプからロトマチックへ。ペグ穴を大きくする場合の工賃です。逆に小さな物を使わなければならない時はコンバージョンブッシュと言うものを使うことも検討いただくことになります。	
トレモロユニットのケア等		¥3,000～	摺動部の清掃・注油、摩耗部位の修正あるいは交換によって本来の能力を維持もしくは回復させる目的です。トレモロの種類やコンディションによって費用は異なります。	
ボディ・ネックの傷とり研磨	コンディションと構造によって	¥4,500～	塗装面の細かなすり傷などに対し、表面を再研磨することでツヤを取り戻します。どの程度のことか可能であるかはギターのコンディションや塗装の使用によって異なります。	
その他、加工を伴わない調整など		¥1,000～	弦高等セッティングの変更、トレモロアーム使用時のチューニング精度改善、ビビリ音等の対策、チョーキング時の音のつまりなどなど、まずはお問い合わせください。	

## アコースティックギター（フラットトップ）専用メニュー

項目	参考価格	備考	
ブリッジサドル高さ調整	¥1,500	サドル自体を削って高さ調整が可能な場合に限る。 弦通し穴の溝加工も行う場合は+¥500	
ブリッジサドル新調	¥3,000	獣骨素材費を含む。タスクなどの素材をご希望の場合は要ご相談。	
ナット溝調整のみ	¥1,500	交換無しで、弦に合わせて溝の大きさや深さを再調整する場合。	
フレット擦り合わせ	¥9,000	ナット溝の再調整、トラスロッド調整を含む。 <b>別途弦が必要。フレットワークの項も参照</b>	これらの作業はフレット交換の作業と内容が重複していますので、フレット交換を行った場合は加算されません。
フレットサイドの処 トラスロッド調整	¥5,000～ ¥1,000	フレットエッジが飛び出していたり角があたって痛い等の場合に丸み	
フレット浮きの 補修	¥1,500～	多くの場合すり合わせと組み合わせて行うことになります <b>フレットワークの項も参照</b>	
ピエゾピックアップ (アンダーサドルタイプ) <b>取り付け</b>	¥4,500	パーツ代別途。エンドピンジャック加工/ピエゾ設置/サドル高さ調整/配線作業を含む	
ピエゾピックアップ (アンダーサドルタイプ) <b>交換</b>	¥2,000	パーツ代別途。ピエゾ取り外しと設置/配線作業を含む。既存の物と入れ替えが可能な場合はこちらの工賃。	
マグネティックピックアップ <b>取り付け</b>	¥4,500	パーツ代金別途。 エンドピンジャック加工/ピックアップ設置・配線作業を含む。	
コンデンサマイク <b>取り付け</b>	¥4,500	同上	
チューナーペグ交換	¥1,000～	取り付けにあたり、ヘッドのペグ穴を加工する必要がない場合	例：クルーソンタイプから同じくクルーソンタイプへ。特にペグ穴の仕様が同じである時の工賃。 ビス穴位置は違っていてもOKですが古いビス穴の埋め戻しは含みません。
	¥2,000～	ヘッドのペグ穴を加工する必要がある場合	例:クルーソンタイプからロトマチックへ。 ペグ穴を大きくする場合の工賃です。逆に小さな物を使わなければならない時はコンバージョンプッシュと言うものを使うことも検討いただくことになります。